

## 県職交渉（8月交渉）概要

- 1 日 時 令和4年7月28日（木）
- 2 場 所 審理審問室
- 3 出席者 【当局】行政経営部長外  
【組合】委員長、副委員長、書記長外
- 4 議 題 執行体制、大卒最終合格、定年引上げ

項 目	組 合 主 張	当 局 回 答
執行体制	<ul style="list-style-type: none"> <li>○サミットの異動に伴う欠員は8人、その他の欠員は10人だが、サミットの欠員の対応状況は。</li> <li>○サミット以外の欠員が多いのは何故か。</li> <li>○退職の理由は何か。</li> <li>○辞めると言うてからでは遅い。ストレスチェックを集計すれば、大変な職場や若手のストレスが多い職場が分かるだろう。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○臨時職員を配置している課もあるし、業務量の調整もある。</li> <li>○休職や退職に伴うものが増えている。</li> <li>○次のステップに進みたい人もいる。</li> <li>○ストレスチェックも含め、情報収集して対応していきたい。</li> </ul>
大卒最終合格	<ul style="list-style-type: none"> <li>○2次試験で公募割れの職種はあるのか。</li> <li>○看護師の今後の対応は、どうするのか。</li> <li>○総合土木の短大卒は、総合土木全体で対応するのか。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○大卒は看護を除き公募割れはない。公募数に近い職種もあり合格者の確保と辞退防止に最大限取り組む。</li> <li>○追加公募に向け、日程調整中だ。</li> <li>○まずは全体で対応するが、厳しい状況なので追加公募も視野に入れるという話は局としている。</li> </ul>
定年引上げ	<ul style="list-style-type: none"> <li>○2年に1度定年退職者がいないが、新採の公募の考え方は。</li> <li>○（情報提供・意思確認制度に基づく）情報提供の時期はいつ頃か。</li> <li>○給料等に加えてどういう働き方かも含めて情報提供するのか。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○必要な行政サービスを安定的に提供するためには各職種において一定の新規採用を継続的に確保することが必要と考えている。具体的にどうするかは今後整理したいが、ゼロにすることは考えていない。</li> <li>○12月を目途に考えている。</li> <li>○どういう役割・業務を担うかは局と話をし、情報提供の項目の中に示したい。</li> </ul>